

翔

第3号(平成2年5月1日)

山原昌娃きもの着付学院



はばたき賞「華」ギャルチーム



初春帯結びコンテスト審査風景

初春帯結びコンテスト

平成二年一月十四日（和倉温泉・加賀屋 雪月花にて）

平成二年一月十四日、山原きもの着付学院恒例の「初春帯結び、装いコンテスト」が、七尾市和倉温泉「加賀屋」雪月花大ホールで行われました。

地元、七尾市の宮田教育長をはじめ、各界からの来賓各位、七尾、羽咋、金沢、永見教室からの参加者、百四十三名を数える会となりました。

今回は新しい試みとして、「雪月花」の大ホールでのコンテストで、帯結びコンテストでは十三組が出場、

第一位「寒椿」ナイスミドルチーム



出場チーム名

★氷 見 — ピ — チ 姫
★中日文 — ミ — 金 沢
★羽 咋 — は — ま な す

★新講師 — ウ イ ン ク
★金 沢 — 彩 の 会
★つむぎ — ナ イ ス ミ ド ル
★羽 咋 — 羽 咋 講 師
★七 尾 — 装 い

★羽 咋 — す ぐ そ の 気 に な る
★新講師 — む つ み
★つむぎ — ト イ ボ ッ ク ス
★七 尾 — ギ ャ ン ル
★氷 見 — 雪 ん 子



★アイディア賞「十九の初春に」むつみチーム



★第3位「プレゼントフォーユー」トイボックスチーム



★第2位「兼六」ミズ金沢チーム

入賞チームの

ひと言

「寒椿」

ナイスミドル

裏表全通の帯を使用し、四枚の羽根で椿を型どって見ました。帯にポリウムが出すぎて重たくなる感じが上の方でこじんまりと結ぶことで軽いイメージになりました。帯の黄色と白のコントラストを利用した花一輪と帯めめをアクセントにしました。丸い花にはカラーワイヤをあしらってシャープ感を出しました。背の高いお嬢様の振り袖に適した変わり文庫結びです。

「兼六」

ミズ金沢

「留袖はね、振り袖にくらべて地味に成りやすいから私をつけてね。」私達がこのコンテストに参加するにあたって開口一番山原先生から戴いたお言葉だった。

「えーっ」皆、顔を見合わせたが、メンバーを考えた場合やはり留袖にしよう。若さ、華やかさで勝負が無理なら大人の色気？頑張り。勿論上品な色気です。大筋は案外早く出来たが、一ヶ所どうしてもうまくゆかない。議論百出、あの手この手の末、やっとならOK。造花をアクセントとして添えることにした。

私達はいつも帯結びを楽し

んでいる。コンテストも楽しく参加すればいいのだから。のつもりが2位を戴いてしまつて、びっくり仰天大喜び。でも次回はさぞ大変だともう。プレッシャーが大きくて・・・。

「プレゼントフォーユー」

トイボックス

事の起りは、十一月の発表会直前までのハラハラドキドキ。ぶっつけ本番、もう嫌だ。そう思ったのに「創作の楽しさが解つたでしょ」先生の一言で、恐い物知らずのコマッタちゃんば180°転換。コンテストだからこれはお祭だよ。普段使いではなく、花材を使つて、うんと前衛的な、湧いてくる突拍子もないア

イデアにGOサイン。これが間違いのダメ押し。着物がない、帯がない、小物ががない、頭数がない、何より大事なイメージを形にする腕がない。どうする、何か色を加えよう、いじりう、トルソーを前に大騒ぎ。もう眠れない、帯が追いかけて来る。もう半端はやれない。やるだけやろう。家中巻込んでのコンテスト騒動。やっとな、そう言えたのは前日の午後六時、ヘトヘトに疲れきり、今回も直前までのハラハラドキドキ。本番は矢張りトルソーとモデルは違うということ。結び終わった時のコマッタちゃん達は、ヨレヨレそれが、僥倖を得三位入賞、いろいろ有難とう御座居ました。

「華」

ギヤル

私達のグループは、ニュー着物にチャレンジしてみました。お花の華やかさと美しさを半巾帯と角帯で結んでみました。緑の帯揚げは、ガクを形どっています。立体的に作り上げるのに大変苦心致しました。また、袴、袖口、裾を御覧下さい。赤の布をあしらつて袴に仕上げてみました。みなさんも一度、ニュー着物でパーティーにお出かけになつてみては、いかがでしょうか。また、違った自分を演出できるのではないのでしょうか。

「十九の初春に」

むつみ

先日七尾線車内での事である。女子高生が、カバンからカガミを取りだし顔を見る、次に髪をブラッシングしはじめた、驚きの一場面である。ふと見渡すとあちこちでブラッシング車両のように平然と行なっている、マナー不足の最たるものである。髪は大切、だが、おしやれの原点を知らされていない女の子ほど可哀相なものはない。



一本の黒い糸

カーリー美容室

野村 完 家

タリアン？
・お茶にお花に習い事・家に帰れば「おーいお茶」私も忙しい、お茶ぐらい自分で入れてよと、足でふすまを開ける「お習い

髪を傷めずパーマをかけられたいものか。薬品を探し続けてきた、根本的に黒い糸の訴えとデリケートさをよく知らなかった事にあつた、二十六年たった今日ようやくくにして傷つけること

なく自由自在に扱え、薄くなった髪を発毛・増毛させる事に成功した、髪の子の嫌がる毒物を全て除去したからである。

おとめのはじらいをきつぱりと一文字結びにしました。ふり袖を着たよろこびをゆれるだらりの帯に半巾2本を使用。からし色の帯を先に巻いて一文字結びにし、その上へ黒い帯でさらに帯にダーツをとり斜めに折りあげ帯めでアクセントをつけました。袋帯にかけない量感を出すため手先の2枚を交差させて羽根使用としました。半巾2本、メンバー5人充分挑戦に値するものでした。なにげないものをなげなく仕上げる事のむずかしさを実感！

伝統と信用に支えられ50年

新時代を拓く！

株式会社 北都組
七尾営業所

所長 織田正信

御料理・仕出し・居酒屋

池 亀

池田 哲三



ハッピーコーヒー

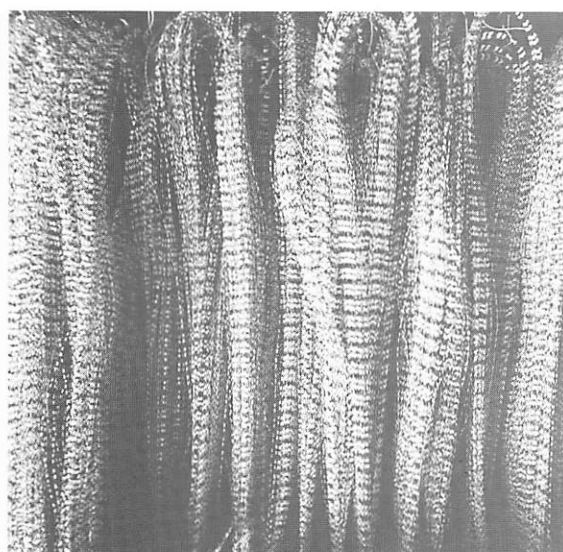
七尾市大田町3の部1番地
☎ (0767) 52-3475

田 鶴 浜 町
☎ 68-2018

織物の里を訪ねて… ②



手機で上布を織る芝田きくえさん



糸繰りされた麻糸

石川県能登上布

車窓から眺める鹿西平野は、見渡すかぎりの水田である。昔、この一帯には、二、三メートルもある「麻」が郡生していたという。この土地の風土にあった麻の栽培が奈良時代から行なわれていたと聞く。麻の皮を剥ぎ、紡いで糸にする。麻糸は出荷すると共に、地元で麻布が織られていた。

石川県鹿島郡鹿西町を中心にして、生産されていた麻布、能登上布である。最盛期は、今から七十年前程前の大正時代の中ごろ。

土地のお嫁さんの、嫁入り道具の必需品に「織」（はた）があった。田畑へ出られない長い冬の女の仕事として、麻布が織られた。各家庭で、夜なべ仕事として織られた上布は年産二十八万反、工場も八十軒はあったという。それが十五年前には織元は六軒になり、現在はたったの一軒になってしまった。

鹿西町に隣接する、羽咋市下曽弥町の山崎仁一さんがその織元。

白、錆、紺（黒色）の麻糸で織りなす亀甲、変り緋、十文字蚊緋もようは男物。女物の代表である麻の葉もよう。能登上布一反が出来上がるまでの課程をお聞きする。きものに仕立ててから、縮まないようにと、何回も水につけては巾をせまくすることなど。製品を見ていて気のつかないことなども説明を受ける。

時代に合せ、シンプルな帯や、壁かけ、人形、のれん、ネクタイも手がけられている。

山崎さん宅の裏の二階にある工場を見学させていただく。たくさんさんの道具、小道具の中で、三人の職人さん（三人共無形文化財指定の技術保持者）が黙々と仕事をしてもらえる。大変こまかな時間のかかる手仕事である。

工程をわかりやすく整理してみよう。

型彫↓糸繰り↓整経↓巻取り↓おさめさし↓機巻

引込み工程を経て縦糸が作られる。

手板整理↓ロール染↓薬品処理↓乾燥

糸繰返し工程を経て横糸が染められる。

出来上がった縦糸と横糸は「出機」（てばた）と呼ばれる、上布を専門に織る家へ回される。この機を織る人もだんだん高齡化し、少なくなっているという。

出機の芝田きくえさんの家まで案内していたずく。

手機（てばた）でトントントン、リズムカルに手際よく織

いい人・いい品・いいお店

📍 747-11 加盟店

📍 中島ストアー

七尾市矢田新町
TEL 53-0988

営業時間 8:00~20:00

税務の相談は御気軽に

大丸税理士事務所

氷見市窪1226番地
TEL (0766)91-5678

税理士 大丸 達郎
税理士 大丸 達也

民間車検工場

中田自工(有)

氷見市幸町23-38 TEL 72-0398(代)

10人乗りタクシーの御用命も承ります！

(株)つばめ交通

氷見市幸町4429-2
TEL 74-0402
74-0403

る芝田さんは、とても八十才とは見えぬ若々しさである。一つのものに打込むすがすがしさを感じる。トントンシューカタトントン。キチツと型の良い十文字蚊絆が生まれていく。

能登上布が出来るまでのどの工程をみても、長い年月かかって、培い、磨きあげられた技術である。残念なことに、その技術を引きつぐ人間がいないと、山崎さんは云われる。「今の若い人に上布を織る根気がなくて」「根気に見合う給料が支払えないから」と、工程見学する前に云われた言葉が、思い出される。いま携わって居られる技術保持者の方々は高齢化していく、生産量も限られていくだろう。

能登上布は消えてゆく運命にあるのだろうか。『美しいキモノ』で紹介されてからは、東京、京都からの注文や問い合わせがあるという。又外国の方の訪問もあると聞くと、能登の人間として、きものに携わる者として、地元の能登上布が存続するよう、せつに願う。

一見地味な能登上布が、身にまとった瞬間から生を受ける。着るごとに上布の命が息吹き、輝く。

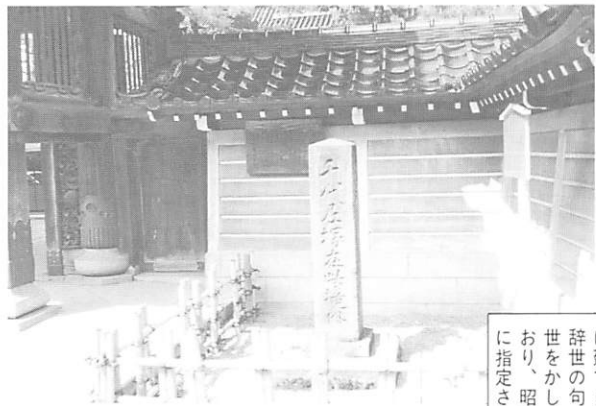
心をも豊かにさせてくれる能登上布は、着る者を魅了させてやまない。

先人の足跡

藪下 全子

松任は流通の中心地として栄え、米、紺染が盛んだつたと聞いています。十七世紀後半には、北国街道の要衝にあつたので、宿場町の役割を果たすようになりました。

江戸中期の俳人、加賀の千代女をご存じと思います。千代女は元禄十六年、表具屋福増屋六右衛門の娘として生まれ、十一歳の頃より岸半睡、支考、蘆元坊の教えを受けたとことです。五十一歳で剃髪し仏門に帰依、安永四年、七十二歳で亡くなるまでに多くの句を残しています。辞世の句は「月も見て我はこの世をかしくな」



聖興寺

加賀の千代ゆかりの聖興寺には千代尼塚と呼ばれる句碑があります。この塚は寛政11年に建てられたもので、正面に辞世の句「月も見て我はこの世をかしくな」が刻まれており、昭和39年には市の史跡に指定されています。

この句は千代尼塚に刻んであります。これを機会に皆さんも、松任を訪ねてみませんか。そして、郷土の生んだ女性の先人、加賀の千代女のゆかりの地をたずねてみませんか。目まぐるしく変わる今日この頃、先人の残してくれた伝統、文化にもっとふれることが出来ますよう！



織り上った上布



山崎さんから説明をうける取材班

生花・造花・装飾 七尾花正(株)

〒926 七尾市古府町に部37番地
TEL (0767) 53-1222(代)
FAX (0767) 53-1268

6月2日・3日パールフェア開催

ステキなパールで
貴女を演出

当店特設会場にて

カフェパーク

小公子

七尾市国分町
TEL53-7698
村山新二

ブティック **Mure** ミュール
〒926 七尾市相生町40-2(駅前通り)
☎(0767) 53-4632

愛される宝石・時計・めがね
三井
七尾市中央通り ☎52-0464

一般建築設計施工
(有)坂口総合建材

鹿島郡中島町浜田 TEL076766-1149



緊張感の漂う授業風景

光陰矢の如く、時の流れは川のように昭和初期からもう平成二年の旅路を一步歩歩いていく私。昭和二十年八月十五日第二次世界大戦終結の日私は今の韓国日本人女学校二年在学中でした。しかし学校はいけなくなり、日本人は本土に引揚げねばならなくなりました。悲しい運命のもと、十一月下旬背巾いっぱいの大きなリュックを背負い、着の身着のまゝ、引揚者としての帰国の旅でした。其の時リュックの一番上に入れてあったのが簡単な当時のハーフコート。母親は自分の大切な冬の和服今のウールのような布地のものを丁ねいにほどきお隣りに住んで親しくしていた韓国人の婦人、手ミシンで縫って頂いたものでした。貨物列車にゆかり、やっと釜山駅につき乗

船の為波止場までみすばらしい引揚者行列が続いたことでした。私も其の中の一。5才の妹の手を引き一生懸命歩き続けてふと気がついた時上のリュックのひもははずれ入れてあったコートの無いことに気がつきま

忘れえぬ思い出

こと寒さに向かう時ゆえ拾った人(引揚者)はきつと喜んでのことでしょう。忘れえぬ一枚の着物、着付けに御縁を頂くことが出来た始まりは此のことがつながりとなつたかしく思い出されます。こゝ満三年一度も研修会に出席致す御縁がありませんでしたが、去る二月出席する御縁となりました。切れそうになった糸、くじけてはだめとお浄土にいる両親からの呼び声が聞こえてきたからです。今まで着付をお教へ頂きお育て下さ

着付士を習って

着物は好きだけれど、自分で着るとか相手に着せるという事など考えていなくった私が、着付けを習い初めて三年になろうとしています。お蔭様で今では、指導員の資格をいただき、つむぎ会の他に着付士の勉強をさせてもらっています。自分で着物が着れる様になったのだから、相手に着せる事くらいとあまく考えていたのですが、とんでもない。襟のあき具合、裾、腰紐、おはしより、etcチェックポイントがたくさん。

エッセイ

った先生への御恩返しとは、着付けをすすめることなく、自分のあるがまゝの相で、御縁につながる方々と共に喜びあえて着付けが少しでもお役にたつことが私に与えられた使命と云うこととでなろうかと思う此の頃です。今まで切れずについて一本の糸を大切に、命果てる迄苦難の人生旅路をひたすらに、先生方やたくさんの人々のお育てを受けながら、歩きたいと願っている毎日です。

春風にみだれる裾を押えつゝ、人にも着せて
私も嬉しや

(鹿島郡鳥屋町) 長原千鶴子

一方が良くなればもう片方がおろそかになりなかなか思うようにはいきません。せつかく伊達メめまでこぎつけたのに、気が付くと裾が落ちてきている始末。気がかりあせり、わきがぎれいになっていないばかりか、中心もずれて来て、もう頭の中はパニックです。しかし、何度と繰り返して、先生より「よし」という言葉がもたらした時はじめて一つずつ感覚が分かって来る。あと着付士の授業も、残りわずかですが、体で覚えた感覚と、緊張感を忘れず、今後も頑張っていきたいと思ひます。
(鹿島郡中島町) 中村由美子

お知らせ

七月一日(日)

講師資格試験(京都)

七月十九日(木)

七尾港まつり協賛、総踊りに参加。

当学院名の入ったゆかたを誂えました。差し上げますので市内の人、郡部の方、遠方の皆様の参加をお願いします。

七月二十一日(土)

授与式と発表会

「碁石ヶ峰」の鹿島少年自然の家にて、授与式、発表会をします。お天気が良ければ野外ステージにて行いたいと、案を練っています。午後五時から一泊の予定でバーベキューパーティも計画しています。

会員消息

○結婚しました

(七尾)

山田 清美(旧姓・木谷)

金沢市長坂二丁目24番12

辻 和子(旧姓・三島)

七尾市大野木町8部29

中谷内 貴子

(旧姓・横山)

七尾市寿町62

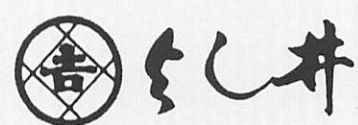
表紙のモデルは、水上美枝、清水澄子、西谷洋子、野崎秀子、藪田由紀子さん、写真撮影は、懐古館にて、先に七尾にお帰りになられた写真家の、間歳俊甫先生にお願ひしました。

究極のかに風味かまぼこ
スギヨ ロイヤル
カリブ
サラダに 天婦羅に
オードブルに

株式会社 スギヨ

〒926 石川県七尾市府中町員外27-1
☎(0767) 53-0180(代)

高級呉服専門店



金沢市片町2-2-20
☎21-4621

羽咋店 羽咋市本町通り
☎22-6411



雨あかり

古府町ル-10(オクラ前)
☎53-4878

6月1日改装オープン
ラウンジ 銀ハリー

〒925 石川県羽咋市本町
TEL (0767) 22-0882

忘れえぬ味

抽子のシャープベット

「アイスクリームが溶けますから、早くお召し上がり下さい」とウェーターの方に注意されるほどに話に花が咲き、何日経っても、心に残る昼食会でした。

山原先生、織田先生を開んで、三名の研究科修了の祝いを兼ねて、フランス料理フルコースのテーブルマナーを学ぶため、三月十六日、能登ロイヤルホテルに九名で出掛けました。

ナプキンは二つに折って、輪を手前に置き口を拭う時は上の一枚の内側で、とか、魚料理の骨をはずしての食べ方を、折角山原先生に教えて頂いたのに、出て来た「メバル」は三枚に下してあり、しめじと共に食べやすく盛りつけてありました。残念・・・

苺、グレープフルーツ、アイスクリーム、ケーキが一皿にのせてあるデザートに盛りつけ方に感心などしたり、家庭や子供の事を忘れて舌づつみをうった二時間余りでした。お口直しに出た抽子のシャープベットの香りと味が忘れられないのは、私一人でしょう。

どなたも自分の中で、着付の占める割合が大きくなって来ているのは確かであるが、近所の人に着せたりする事によって、家族の理解と協力を得られる様、努力する事も、今後の勉強に必要な事だと話し合われました。

(鹿島郡中島町) 安田由美子

3月16日と4月3日の2回、能登ロイヤルホテルで、テーブルマナーの勉強をしました。



洋食のフルコースをいただく時のワンポイントレッスン

山原学院長の現代マナー講座

「接客と立居振舞」

七尾市和倉温泉の旅館・ホテル従業員を対象にしたサービス向上訓練講座が、今年も二月二十日から三日間に渡り、和倉温泉観光会館を会場に行なわれました。その講義の一角に、山原先生の講義が、織り込まれております。

講義内容は、お客様のお迎え、お見送りの際のおじぎの仕方等です。おじぎと一言で言っても、ただ頭を下げればいいものではないです。

目線は相手の目を見て、肩の力は抜き、背筋は伸ばし、お腹はひっこめ、手は前に、足先は揃えるといった基本の美しい姿勢から始まります。

講義は、二時間という限られた時間なので、受講された方達の中から、もう少し時間を欲しいと言う要望の声も届いております。

最後に「接客」の基礎用語を要約していただきました。

- 一、いらっしやいませ
- 二、ありがとうございます
- 三、またどうぞお越し下さいませ
- 四、いつもお世話になっております
- 五、申し訳ございません

- 時間にゆとりを持って会場に着き、大きな荷物はクロークに預ける。
- 椅子には左からかけ、小さなバックは椅子と背の間に置く。
- ワインは置きつぎです。食べ物は左から、飲み物は右からサービスされる。
- ワインの4つの楽しみは、輝き、色め、香り、味。
- オードブルが運ばれたら、ナプキンをとる。
- 二つに折って、輪が自分側。
- パンはひと口大にちぎってバターをぬる。
- 肉は左からひと口大に切る。
- テーブルマナー用の魚料理は頭つき、骨つきですが、フルコース用の魚は、頭も骨もなく、食べやすくなっています。背中心にナイフを入れてからひと口大に切る。
- 魚の小骨は、ナイフを口に近づけてナイフの上にのせる。
- 食べれなくて、残すものは、お皿の右上。
- お皿を持ちあげない。なるべく音をさせないようにし、会話を楽しみながら、おいしくいただきます。

編集後記

六、かしこまりました
七、おそれいたします
八、少々お待ち下さいませ
九、おまたせ致しました
十、失礼致します(ました)
先生が、日頃指導されている、心豊かに・言葉豊かに・表情豊かに・愛情豊かにの「四つの豊かさ」を、心と技で勉強して、より美しい女性になってみませんか。



「翹」も第三号を迎え、解からないままに今回は、構成、割付けを自分達で手掛けてみました。
発行する事の楽しさが解かってきた半面、生む苦しみを編集委員一同味わっております。

特にシリーズでお伝えしている「織物の里を訪ねて」は、興味のあるテーマだけに取材方法、文章のまとめ方等、今後の課題です。

編集 第三号 平成二年五月一日発行
発行 全国きもの指導者協会認定校 山原学院
〒927 七尾市藤橋町1-26-1
TEL 〇七六七 52-1665
編集委員会
責任者 藤田久江
〒921 鹿島郡田鶴浜町
TEL 〇七六七 6812-245
ADポイントニュービレッジ
〒923 小松市長崎町4-68
TEL 〇七六二 241-360

夢ある暮らしをあなたへ

(株) 相生家具
あい おい
ひらやま内装

代表取締役 平山正英

石川県知事許可(般-58)第8335号

〒926 石川県七尾市飯川町く部62番地 TEL (0767) 57-2872
(鹿島バイパス沿い) FAX (0767) 57-3579

茶房店・スナック みや美

七尾市塗師町 TEL 53-3888

カット & パーマ

予約受け承ります

美髪館 EMI

七尾市袖ヶ江町3番地 TEL (0767) 52-2545

自然と人と社会を結ぶ

七尾測量設計株式会社

本 社

〒929-17 石川県鹿島郡鳥屋町字良川へ部32番地
TEL0767-74-2121代 FAX0767-74-0857

金沢支店

〒920 金沢市長田2丁目26番5号MTKビル3F303号
TEL0762-23-4656代 FAX0762-23-4144



建設コンサルタント ・都市、地域計画 ・設 計
補償コンサルタント ・測 量 ・調 査
・海 洋 調 査 ・地 図 編 纂

電気の安全・確かな技術



感電防止に
アースをつけましょう

財団法人 北陸電気保安協会

七尾市三島町 ☎(0767)52-4393・FAX52-4396

花の万博へは JRが便利です。

●4月1日～9月30日
●大阪・鶴見緑地

味わい豊かな旅を
あなたに



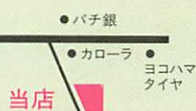
西日本旅客鉄道株式会社
七尾駅旅コンサルタント
コーナー

〒926 七尾市御坂町イ部28の2
☎(0767)52-5330
FAX(0767)52-5330

CARコーディネイト・ガッテム・
GODDAMN ガッテム

タイヤ & ホイール 販売
(カーステレオ)

ダンロップ
タイヤ
←羽咋



森 辰 美

〒926
七尾市国下町カ部1番地3
TEL(0767)57-2898

技術と信用ある美しい
カラー写真は当店で

笹川クスリ店

TEL(0767)68-2043